学校だより８・９月号　令和６年８月２６日

仲之

新宿区立牛込仲之小学校

パリオリンピックから学んだもの

人と人との心の絆（きずな）の大切さ

校長

７／２４～８／１２までパリオリンピックが開催されました。選手たちが連日のように活躍し、私たちは多くの勇気や感動をもらいました。時差が７時間もありましたが、テレビ中継を観ながら手に汗握って応援していた人も多かったのではないでしょうか。

オリンピックは４年に１度（無観客だった東京大会からは３年ぶり）の大会なので、選手たちはその出場権をかけて厳しい予選会や選考会等に挑んできています。そして、出場が叶った選手たちは、メダルを取ったり記録を出したりできるようにと、人一倍の努力をして練習や準備（個人やチームで）をしてきています。ですから、演技・競技後に選手から「涙」や「笑顔」が自然と溢れ出てくるのだと思います。そして、その涙や笑顔に世界中の多くの人々が勇気や感動をもらえるのではないかと思います。

改めてこの大会を振り返ってみると、メダルの数とか記録とかの結果も素晴らしかったのですが、私の心に一番残っているものは「人と人との心の絆（きずな）」です。

今大会では、団体競技や個人種目の団体戦などの「チーム力」が求められる競技や種目での日本チームの健闘が光りました。仲間のメンバーが失敗をして、試合に負けそうになったり、点数が伸びなかったり、落ち込んでしまったりした時、チームの危機を救ったのが、この「人と人との心の絆」だったと思います。チームの仲間から厳しく「叱責」を受けるのではなく、「まだ大丈夫」「絶対逆転できる」「仲間を信じて」「練習はうそをつかない」「自分がこれまでやってきたことを信じてやり抜こう」など、前向きな言葉かけや励ましがあり、その心の絆が失敗した選手を救ってチーム力を回復させたのではないかと思います。

チーム内の選手同士の「絆」はもちろんですが、監督やコーチ、スタッフとの「絆」や、試合会場や遠く日本にいる選手やチームを応援してくれる人達（サポーター、家族、友達など）との「絆」も、日本チームの活躍・健闘の大きな原動力になったのではないかと思います。（多くの選手が、インタビューで心の絆について感謝の気持ちを述べていました。）

本校の子供達にも、１学期に人と人との心の「絆」が大きな力となって、行事を乗り越えたり成長したりする場面が随所に見られました。例えば、５月の「運動会」での団体競技や表現、応援など。７月に宿泊に出かけた「女神湖移動教室（５年生）」での、友達と協力しながら過ごした共同生活や苦しさを乗り越えて頂上まで登り切った車山ハイキングなど。

どの行事にも一人一人の頑張りがありましたが、それに加えて友達同士の強い心の「絆」があったからこそ、一人で出せる以上のパワーを出すことができ、それぞれの行事を成功させることができたのではないかと思っています。子供達の満面の「笑顔」には達成感や充実感が溢れ出ていました。そして、友達からもらった心の絆に対して、お互いに感謝し合う場面も見られ、行事前より心の絆がより深まったように感じました。

さあ、オリンピックに感動した熱い（暑い）夏休みも終わり、元気な子供達が学校に戻ってきました。２学期も、日本チームの心の絆に倣って、学校行事（河口湖移動教室、展覧会、子どものつどいなど）はもちろんのこと、日々の授業や学校生活（休み時間、給食、掃除、係活動、委員会・クラブ活動、縦割り班活動など）でも、「子供同士の絆」や「教師と子供の絆」を大事にしながら頑張ってほしいと思います。

その他にも、「親子の絆」や「学校・保護者・地域の絆」など、”人と人との心の絆”をキーワードにして、日々の生活を見つめ直してみたいと思います。２学期も、より多くの、そしてより深い人と人との心の絆が見られることを期待したいと思います。

保健室から

養護教諭

定期健康診断の結果一覧をご確認いただきありがとうございました。早期の受診率の高さに驚いております。ご協力ありがとうございました。学校の健診で気づかなかった疾病が見つかることもよくあることです。早期発見と早期治療は大切な命を守る大きな要素と思っております。

保健室では、子どもたちの健康課題を早期発見し解決するために、健診結果の分析以外にも大切にしていることがあります。様々な理由で来室する子どもたちが、どんなことを伝えたいのか話を聴きます。その時、「聴覚」だけできくのではなく、「聴」の成り立ちの「耳」「目」「心」の複数の感覚で、メッセージを受け止めようと思っています。メッセージを受け止めてもらえたと感じた子どもたちは、安心した様子とにっこり笑顔で教室に戻っていきます。その笑顔に力をもらい、今後も五感をフル活用して、子どもたちの健康課題の早期発見と早期解決に努めてまいります。

算数少人数指導から

算数少人数指導担当

算数の授業が始まり、問題を書きます。問題を理解した後、式を書き答えを出します。私自身、小学生の頃は速く答えを出すことが第一の目的で問題を解いていました。

しかし、今の算数の授業では、答えを出すことだけでなく、もう一歩、考える力が求められています。それは「なぜその式になるのか」や「どうやって考えれば分かりやすいか」、「別のやり方はないか」というような思考力です。高学年になると、今日の問題はなぜかけ算になるのか数直線で表し、立式の根拠を明確にすることから始めます。そして、その式をどう解くのが分かりやすいか、考える時間をとります。毎回言葉で延々とノートに記述し、説明するだけでは算数が嫌いになってしまうので、図や絵でかいたり、矢印を引いたり、様々なやり方で考えを説明します。授業では、児童がいろいろな考えに触れて、発想が広がっていくよう心掛けています。

ゴールは１つではあるものの、様々な見方があって、自分にない気付きがあって、算数にはただ答えを出すだけでない楽しさがあることを味わってほしいと思っています。

☆女神湖移動教室

5学年

７月に初めての宿泊行事「女神湖移動教室」を実施しました。友達と過ごす３日間を思いっきり楽しんできた５年生です。自分たちで協力して生活をする中で、上手くいかないこともたくさんありました。しかし、今できることを全力で頑張れるところが５年生の良いところです。移動教室で学んだ、友情、思いやり、助け合い、自立、忍耐をこれからの生活にも生かし、高学年としてさらに活躍の場を広げていきたいと思います。

◆5年生が移動教室でよんだ一句を紹介します◆

〇長野県　夏だったけど　すずしいな
〇夏だけど　涼しい気候　車山

東京よりも涼しい長野県の気候を体感してきました。風が気持ちよかったです。

〇夏野菜　気持ちがあった　楽しそう

夏野菜の気持ちになって、トラクターに乗ってみました。ガタゴト揺れて面白かったです。

〇ミュージアム　ネックレスを　作ったよ

黒耀石ミュージアムで理想通りのネックレスを作れました。世界でたった一つのネックレスです。

〇夜の森　キャンプファイヤー　盛り上がる
〇火の音と　自然の音が　まじっている
〇火の神が　キャンプファイヤー　あらわれた

火の神が車山からあらわれたキャンプファイヤー。ゲームありダンスありで、レク係が盛り上げ、楽しい時間となりました。

〇かなしいな　夏の星空　見えないよ

夏の大三角形を探したかったのですが、曇っていて星が見られず残念でした。

〇梅雨の時期　八島湿原　雨が降る

雨が降った八島湿原もなかなか風情があって素敵でした。

〇ハイキング　景色がきれい　鳥も鳴く
〇リフト乗り　鳥のさえずり　夏の空

ハイキングでは壮大な景色を見たり、鳥の鳴き声を聞いたりしました。

転入・任用教職員の紹介［7月～］

どうぞよろしくお願いいたします。

【講師】家庭科

【学校施設管理員】

本校のホームページのQRコードです。ぜひ、アクセスして細かな情報、登校許可証のダウンロードなどにご活用ください。

8・9月の行事予定

8月

日	曜日	行事予定
26	月	始業式　4校時授業　SC
27	火	5校授業　給食始　発育測定（3・4年）　脊柱側弯検診（5年）
28	水	4校時授業　発育測定（1・2年）
29	木	4校時授業　発育測定（5・6年）　SC
30	金	5校時授業　河口湖事前健診（6年）　SC
31	土	

9月

日	曜日	行事予定
1	日	
2	月	全校朝会　河口湖移動教室（6年）　SC
3	火	河口湖移動教室（6年）
4	水	河口湖移動教室（6年）
5	木	6年生のみ4校時授業　SC
6	金	安全指導　視力検査（1・2年・5の1） 地域協働学校運営協議会　SC
7	土	
8	日	
9	月	全校朝会　視力検査（3・4年）　委員会活動　SC
10	火	
11	水	引き渡し訓練　視力検査（5の2・6年）
12	木	5校時授業　縦割り班活動　SC
13	金	5校時授業　SC
14	土	
15	日	
16	月	敬老の日
17	火	保護者会 低学年保護者会（1～3年／14:00） 高学年保護者会（4～6年／15:00）
18	水	4校時授業　読み聞かせボランティア
19	木	児童集会　SC
20	金	自転車安全教室（3年）　夏目漱石暗唱コンクール（5・6年代表）　SC
21	土	
22	日	秋分の日
23	月	振替休日
24	火	最高裁判所見学（6年※給食あり）
25	水	
26	木	音楽朝会　SC
27	金	開校記念日（117周年）　SC
28	土	
29	日	
30	月	全校朝会　前期成績通知日　情報モラル教室（5年） クラブ活動　SC

※SC…スクールカウンセラー

※ 行事予定や教育活動は変更が生じることがあります。ご了承ください。

8・9月の目標

生活　：　みんなで協力しよう。
保健　：　けがに気をつけよう。
給食　：　食べものの仲間を知ろう。
安全　：　安全を守るための施設について知ろう。
災害時の避難行動について考えよう。